

平成24年行政事業レビューシート (文部科学省)

事業名	児童生徒の現代的健康課題への対応事業	担当部局庁	スポーツ・青少年局	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成17年度	担当課室	学校健康教育課	学校健康教育課長 大路 正浩			
会計区分	一般会計	施策名	Ⅱ-4 健やかな体の育成及び学校安全の推進				
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	学校保健安全法 第3条、第8条、第9条、第10条	関係する計画、 通知等	学校保健法等の一部を改正する法律案に対する附帯決議 (平成20年6月10日参議院文教科学委員会) 中央教育審議会答申(平成20年1月17日)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度 以内)	学校における児童生徒の保健管理の効果的な取組を推進するうえで、教師が正しく現状を把握し適切な対応を行うことができるよう喫緊の健康課題についての調査研究を行い、学校保健の一層の充実を図る。近年、児童生徒の身体的生理的発達が早まっており、性に関する意識や価値観が多様化するとともに、児童生徒を取り巻く家庭環境や社会環境も大きく変化している。このような中、性の逸脱行為や若年層の性感染症の増加が問題となっており、学校における性教育の充実を図る必要がある。また、学校におけるアレルギー疾患への対応が重要となってきたことから、アレルギー疾患に対する理解促進の充実を図る。						
事業概要 (5行程度以内。 別添可)	アレルギー疾患やメンタルヘルスに関する課題など児童生徒の現代的な健康課題に対して、教師が正しく現状を把握し適切に対応を行うことができるよう、講習会や指導参考資料の作成等を行う。また、学校において適切な性に関する指導が実施されるよう、各地域における指導者養成と普及を目的とした研修会を行う。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・ 執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予 算 の 状 況	当初予算	47	60	41	39.1	27.4
		補正予算	-	-	△1		
		繰越し等	-	-	△5		
		計	47	60	35	39.1	27.4
	執行額	40	52	29			
執行率(%)	85.1%	86.7%	82.9%				
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	児童生徒の現代的健康課題に対する適切な対応が図られるよう講習会等を開催する事業であり、定量的な成果目標等を定めることは困難。	成果実績	—	—	—	—	—
		達成度	%	—	—	—	—
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	①-1 性に関する普及推進事業の実施箇所数(20年度~)	活動実績 (当初見込み)	箇所	22	22 (22)	19 (22)	22 (22)
			箇所	1	1 (1)	- (0)	(0)
			人	371	329 (400)	616 (400)	(700)
			部	0	2,828,298 (84,000)	83,000 (84,000)	(84,000)
			箇所		6 (6)	6 (6)	6 (6)
②-2 心のケア指導参考資料部数(20年度~)							
③ アレルギー講習会の開催か所数(22年度~)							
単位当たり コスト	①-1 684,210(円/か所)	算出根拠	①-1 単位当たりコスト=13百万円(性に関する普及推進事業支出額)/実施箇所数(19か所)				
	②-1 842(円/人)	算出根拠	②-1 単位当たりのコスト=518,370円(シンポジウム経費)/シンポジウム参加者数(616人)				
	②-2 60(円/部)	算出根拠	②-2 単位当たりのコスト=5百万円(心のケア指導参考資料経費)/作成部数(83,000部)				
	③ 833,333(円/か所)	算出根拠	③ 単位当たりのコスト=5百万円アレルギー講習会の開催支出額/開催か所数(6か所)				
平成 24 ・ 25 年度 予算 内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	諸謝金	1.9百万円	0.7百万円				
	職員旅費	0.8百万円	0.8百万円				
	委員等旅費	1.7百万円	0.9百万円				
	教職員研修費	15.7百万円	4.9百万円				
	初等中等教育等振興事業委託費	19.0百万円	20.1百万円				
	計	39.1百万円	27.4百万円				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	本事業は、アレルギーやメンタルヘルスなどの現代的な健康課題や性の問題に対し、学校において適切な指導が図られるよう、国として、指導参考資料の作成や講習会等の開催を行うものである。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ・使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	支出先の選定に当たっては、十分な公告期間を確保した上で公募及び一般競争入札を実施しており、その妥当性や競争性を確保した。また、委託等に当たっては、事業経費の費目・使途の内容を厳正に審査するなど、その必要性について厳正にチェックしている。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	本事業で作成した「心のケア指導参考資料」を全国の国公立小学校、中学校、高等学校等に配布した。また、より広く積極的に活用されるよう、ホームページに掲載している。
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<ul style="list-style-type: none"> ・予算の執行状況に係る点検方法については、事業完了報告書等の証拠書類により適切な執行が行われているか確認している。 ・本事業は、学校における児童生徒の保健管理の効果的な取組の推進に必要な事業であり、事業内容及び予算の執行状況等に問題はなく、引き続き実施すべきものと判断している。 ・翌年度の予算規模・事業内容については、各年度の執行状況等を踏まえ、より効率的・効果的なものとなるよう、十分に検討すべきである。 		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	<ol style="list-style-type: none"> 1. 事業評価の観点：本事業は、学校における児童生徒の保健管理の効果的な取組を推進するうえで、教師が正しく現状を把握し適切な対応を行うことができるよう喫緊の健康課題についての調査研究を行い、学校保健の一層の充実を図ることを目的とした事業であり、事業開始から5年以上経過していることから長期継続契約や予算執行の観点から検証を行った。 2. 執行率は80%を超えているが、長期継続事業であり、毎年度恒常的に予算に一定の不用が生じていることから、引き続き事業内容を精査するとともに、予算執行の実績を的確に把握し予算との差異の要因等を十分精査し、予算の見直しを図るべきである。 		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減	<p>本事業は、平成23年度決算で不用が生じているが、その主な要因は、委託事業について委託先から提出された事業完了報告書を精査した結果、執行額が予定を下回っていたことであると分析している。平成25年度も同様の取組を実施するものとし、平成23年度決算を踏まえ、委託事業費を見直すことにより、概算要求額に▲1百万円反映した。</p>		
補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
<p>※児童生徒の現代的健康課題への対応事業 平成22年度「児童生徒の現代的健康課題への学校における取組に関する調査研究」と「性に関する教育普及推進事業」を統合し、「児童生徒の現代的健康課題への対応事業」とした。 平成23年度「児童生徒の現代的健康課題への対応事業」に、「学校におけるアレルギー疾患に対する普及啓発講習会の開催」と「心のケア対策推進事業」を統合。</p> <p>○学校保健法等の一部を改正する法律案に対する附帯決議(平成20年6月10日参議院文教科科学委員会) http://www.sangiin.go.jp/japanese/gianjoho/ketsugi/169/f068_061001.pdf</p> <p>○「子どもの心身の健康を守り、安全・安心を確保するために学校全体として取組を進めるための方策について」 (平成20年1月17日 中央教育審議会答申) http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo0/toushin/_icsFiles/afieldfile/2009/01/14/001_4.pdf</p>			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	0090/0092/0093	平成23年行政事業レビュー	0319

文部科学省
29百万円

諸謝金 0.6百万円
職員旅費 0.7百万円
委員等旅費 1.4百万円
教職員研修費 8.9百万円

を含む

アレルギー疾患やメンタルヘルスに関する課題など児童生徒の現代的な健康課題に対して、教師が正しく現状を把握し適切な対応を行うことができるよう、講習会や指導参考資料の作成等を行う。また学校において適切な性に関する指導が実施されるよう、各地域における指導者養成と普及を目的とした研修会を行う。

【公募・委託】

A. 性に関する指導普及推進事業
9百万円
教育委員会(19道府県)

各地域における性教育の指導者養成と普及を目的とした研修会を実施

【請負・一般競争入札】

B. 印刷製本
4.7百万円
岩岡印刷工業(株)

心のケア指導参考資料の印刷

【公募・委嘱】

C. アレルギー講習会の実施
3.7百万円
教育委員会(5県)

学校におけるアレルギー疾患への対応の充実を図るため、教職員や指導主事等を対象とした講習会を開催

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A.高知県教育委員会			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
諸謝金	講演会・研修会講師謝金	0.5			
印刷製本費	事業報告書印刷費	0.3			
旅費	講演会・研修会講師旅費	0.1			
借損料	研修会場借料	0.1			
その他	トナー、紙、切手代等	0.1			
計		1.1	計		0
B.岩岡印刷工業(株)			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
印刷製本費	心のケア指導参考資料の印刷	4.7			
計		4.7	計		0
C.県教育委員会			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	※1件百万円未満のため省略				
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.性に関する指導普及推進事業

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	高知県教育委員会	性教育普及事業の実施	1.1	企画競争	-
2	埼玉県教育委員会	性教育普及事業の実施	1.0	企画競争	-
3	青森県教育委員会	性教育普及事業の実施	0.9	企画競争	-
4	福井県教育委員会	性教育普及事業の実施	0.7	企画競争	-
5	熊本県教育委員会	性教育普及事業の実施	0.5	企画競争	-
6	北海道教育委員会	性教育普及事業の実施	0.5	企画競争	-
7	千葉県教育委員会	性教育普及事業の実施	0.5	企画競争	-
8	島根県教育委員会	性教育普及事業の実施	0.5	企画競争	-
9	佐賀県教育委員会	性教育普及事業の実施	0.4	企画競争	-
10	岩手県教育委員会	性教育普及事業の実施	0.4	企画競争	-

B.心のケア指導参考資料の印刷

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	岩岡印刷工業株式会社	心のケア指導参考資料の印刷	4.7	5	79.18%

C.アレルギー講習会の実施

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	和歌山県教育委員会	アレルギー講習会の実施	0.9	委嘱	-
2	鹿児島県教育委員会	アレルギー講習会の実施	0.9	委嘱	-
3	石川県教育委員会	アレルギー講習会の実施	0.8	委嘱	-
4	青森県教育委員会	アレルギー講習会の実施	0.7	委嘱	-
5	山口県教育委員会	アレルギー講習会の実施	0.4	委嘱	-